



<各位>

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

先日、抗がん剤の副作用で苦悩する友人から、「髪の毛が抜けるだけでなく神経の痛みに耐えられず、麻薬性鎮痛剤の追加治療を勧められた医師に対して不信感を持った」と連絡を受けました。つまり、「副作用をカモフラージュするために、さらに体に悪い薬を投与するなんて可笑しい話で、もっと良い治療薬はないのか」という問いかけです。これが抗がん剤治療の現状と課題を表しています。このような課題を克服し、一人でも多くの患者さんのQOL（生活の質）を第一に改善することすることが私たちのビジョンであり、ミッションです。ナノキャリアは、がん領域のイノベーションファーマとして、世の中に必要とされるオンリーワンとなることを目指しており、本年3月5日をもちまして東証マザーズ上場5周年を迎えることができました。これもひとえに皆様方のご厚情ご支援の賜物と深く感謝し、厚く御礼申し上げます。

本日、新年度（第18期）がスタートするにあたり、社員一人一人が、ナノキャリアの将来の可能性に大きな期待を寄せられている患者やご家族、また、我々の事業を支えて頂いている多くの皆様方のために挑戦を続け、ナノキャリアのビジョン及びミッションを実現することを誓いました。

当社は、本年度の予算を策定したことを受け、例年よりも早く、3月19日に、平成26年3月期の業績予想を発表し、国内外での臨床試験を積極的に推進するために開発費用を大きく計上することを明らかにしました。特に、最重要パイプラインの中でも重要なNC-6004 ナノプラチン®は、臨床試験を進捗させ、信頼性がより深まる臨床第II相や第III相試験についてのデータを自社にて担保することで、さらに製品・品質に対する信頼や価値を高め、一日でも早く承認申請を得ることができるよう、あらゆる努力をして参ります。また、基礎段階にある新規開発パイプラインを主要パイプラインへステップアップするとともに、将来に向けてさらなる新規開発パイプラインを創出する努力を惜しまず、究極の医薬品を目指す所存です。

新年度の開始にあたり、ホームページをリニューアルし、新しい気持ちでスタートしております。引き続きナノキャリアの事業及び活動に対するご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2013年4月1日  
代表取締役社長  
中富一郎